

れいわ ねん がつ か すい
令和6年2月7日(水)

ふるさと給食の日



アイヌ料理を取り入れた特別な給食を提供します。

アイヌ民族の知恵を活かした栄養満点の給食を食べて、アイヌの食文化にふれましょう！

※ふるさと給食とは…白老産の食材やアイヌ料理を用いた給食

なめ茸和え



きのこもアイヌ民族にとって大切な食料の一つでした。

私たちが日常食べている「えのき茸」は白くてヒョロヒョロしていますが、それは光を当てずに人口栽培しているからです。

天然のえのき茸は薄茶色で、なめこより少し大きなサイズです。私たちが知っているえのき茸とは全く別物に見えます。お店では「雪のした」という名前で売られています。

いなきびごはん

いなきびは「もちきび」とも呼ばれ、冷めてももちもちとした食感が続き、よく噛むと甘味が感じられます。

亜鉛や鉄分などのミネラルは豊富に含まれています。

本日の献立

いなきびごはん

たらちatapオハウ(たらすり身入り)

カンポチャント(かぼちゃ団子)

なめ茸和え

牛乳

なめ茸和え

牛乳

カンポチャント(かぼちゃ団子)

いなきびごはん

たらちatapオハウ(たらすり身入り)

カンポチャント(かぼちゃ団子)



豆(マメ)、じゃが芋(イモ・エモ)、かぼちゃ(カンポチャ)は、江戸時代の終わりから明治時代の初め頃に栽培が始まった作物です。

かぼちゃも大切に食べきるために、薄く細長くスライスした物を吊るして天日干しにして保存していました。

たらちatapオハウ(たらすり身入り)

ちatapは日本料理でいう「たたき」です。昔は魚、鹿やうさぎなどなんでもちatapしたそうです。鮮度が落ちて生食できなくなった獲物もちatapして団子に丸め、オハウの具として食べていました。これも「食べ物を無駄にしない」という知恵です。

今日は、たらに玉ねぎなどの野菜が入ったすり身をちatapに見立ててオハウを作りました。

イランカラッテ！^{こんかい}今回は、^{みんぞく}アイヌ民族の^{ふゆ}冬の^{やまりょう}山狩にまつわる^{どうぐ}道具について^{しょうかい}ご紹介いたします！

(白老町政策推進課アイヌ政策推進室 作成)

^{かぜ}風や^{なみ}波の^{おと}音、^{どうぶつ}動物の^な鳴き声など、^{ごえ}自然の中には多くの「音」が存在します。アイヌ民族は、その「音」に^{しぜん}注目し、「音」で^{おお}動物の^{そんざい}注意を引きつける^{ちゆうもく}道具を使っていました。それがアイヌ語で^{おと}**イパツケニ**と呼ばれる^{どうぶつ}シカ笛です。

^{みな}皆さんはシカの^な鳴き声^{ごえ}を聞いた^きことがありますか？

^{やま}山でイパツケニを^な鳴らすと、「^{おと}ピーー」という^{おと}音を聞いた^{おと}オスジカは、^{ほか}他の^{しぶん}オスジカが^な自分の^な縄張りに^{はい}入ってきた^{おも}と思い、^お追い出し^だに^きやって来ます。また、^なメスジカの^な鳴き声^{ごえ}を^{まね}真似た^{おと}音で^{さそ}誘い出す^だこともあります。そして、^きやって^き来た^なシカを^{ゆみや}弓矢で^{ねら}狙って^{いと}射止めた^だのです。



イパツケニの^{おと}音はシカだけでなく、^{おと}シカを^{ねら}狙う^{くま}クマをも^{ひき}引き^よ寄せ^せて^なしまう^{こと}があると^い言います！^{ほら}、^{せなか}背中に^き気をつけて！！



このイパツケニの^{ほんたいぶぶん}本体部分は、^かカツラという^{つか}木が使われています。

アイヌ語でカツラは^{らんこ}ランコと言^いい、^{やわ}柔らかく^{かこう}加工しやすいので、^おお^{ほん}盆^やや^{いた}ま^な板、^え小^{うす}刀の^{きね}柄、^そそ^{まる}して^{まる}丸^き木^{ふね}舟などの^{そざい}素材として^もも^りり^{よう}利用^さされ^ます。



^{ないひ}シナノキの^{ないひ}内皮や^{えぞ}エゾ^{いらく}ラクサなど、^{しよくぶつ}植物の^{せんい}繊維から^{つく}作った^{いと}糸で^{ほんたい}本体と^{おと}音を^な鳴らす^{ぶぶん}部分を^{しば}縛り^{つけ}ます。また、^{かわ}サケの^{かわ}皮を^{につ}煮詰めて^{つく}作る^{にかわ}膠（^{せつちやくざい}接着剤）で^は貼り^{つけ}る^{ほうほう}方法^もも^あり^ます。



^{おと}音を出す^だ部分^{ぶぶん}には、^{ほうこう}シカの^{さかな}膀胱や^{かわ}サケなど^{かわ}魚の^{かわ}皮^がが^り利用^され^ます。鳴^ならす^{とき}時は^{かわ}皮を^{しめ}湿^りらせて^{りょうがわ}両側^を指^{ゆび}で^お押^さえて^ふ吹^くこと^で音^{おと}の^{ちようせい}調整^{をし}、^なシカ^の鳴^なき^{かた}方を^{まね}真似^て、^{すこ}少し^ま間^を置^いて^{かいつ}3回^つ続^けて^ふ吹^きます。

「ワイヨー、ワイヨー……♪」

